

第75回 滋賀県美術展覧会 出品申込書 兼 出品規定同意書

滋賀県芸術文化祭会長 宛

令和3年11月27日・11月28日

第75回滋賀県美術展覧会の出品規定・応募に関する諸条件に同意して申し込みます。なお、この作品は審査を伴う公募の展覧会に既に陳列（Web上の公開を含む）した作品ではありません。

←確認いただいた際は、にレを記入願います。

部門	受付番号	ふりがな	命題	
1 平面	※ 県美 草津 米原			※書の部出品者は、右欄に書き出し5文字を記入
2 立体				
3 工芸				
4 書				
氏名	ふりがな		年齢	
			(R3.11.28現在)	歳
雅号	ふりがな		← 出陳名簿等に記入してほしい 名前に○印をしてください。	
住所	〒 -		電話番号	
			自宅 ()	-
			携帯	-
学校名	学校		科	年
連絡先	*県外在住の方のみご記入ください (勤務先名) (所在地) 市・町			
作品の寸法等	(号数)	号	材質等：立体 ()	
	(縦)	メートル	工芸 漆、染、織、陶、ガラス、	
	(横)	メートル	人形、その他 ()	
	(高さ)	メートル	備考	
	(重さ)	キログラム		

平面の部のうち版画を出品される場合は、備考に「版画」とご記入下さい。

出品料減免申請	滋賀県知事 様	私は平成____年____月____日生まれで、令和3年4月1日時点において18歳未満ですので、出品料の減免を申請します。(□に✓をし、____部に年月日を記入してください)
<input type="checkbox"/>		

《出品上の注意》○申込書兼同意書、預り証、出品票、出品票(副)、審査結果通知は正確に記入し、出品料1点1,300円(ただし、令和3年4月1日時点において18歳未満の方については、上記減免申請により650円になります。)を添えて出品してください。
○作品は無梱包のまま出品してください。

審査結果	賞	※	※	※
		入選	選外	

第75回 滋賀県美術展覧会
出品作品預り証

部門	受付番号	命題
1 平面	※ 県美 草津 米原	
2 立体		
3 工芸		
4 書		
氏名	様	

上記の作品をお預かりしました。

令和3年11月27日・11月28日

滋賀県芸術文化祭美術部門委員会

作品の返却

- 【平面・立体・工芸・書】 令和3年12月26日(日)
返却場所：米原学びあいステーション
(旧米原公民館) 大ホール1階入口
- 【平面・書】 令和3年12月26日(日)
返却場所：草津クリアホール 活動室
- 【立体・工芸】 令和3年12月26日(日)
返却場所：県立美術館 搬入口
《いずれも10時30分～16時》

- (注) ○返却には、本書(預り証)を必ずご持参ください。
○返却場所は、搬入した場所からとなります。但し、県立文化産業交流会館で搬入された作品は、隣接の米原学びあいステーションで返却します。
○返却日以外の返却はできません。返却日時で都合の悪い場合は、あらかじめ運送業者などに委託されるようお願いします。
○取りに来られなければ、美術業者より着払いで作品返却することになります。
○出品作品の保管、取扱いに関しては十分な注意を払いますが、不慮の災害によるき損、その他の損失に対しては責任を負いません。

きりはなさないでください

審査結果	
------	--

第75回 滋賀県美術展覧会 出品票

部 門	受 付 番 号	ふりがな	
1 平 面	※ 美 津 原 草 米	命 題	
2 立 体			
3 工 芸			
4 書			
※		氏 名	
※		雅 号	
※		備 考	材質等：立体（ ） 工芸 漆、染、織、陶、ガラス、人形、 その他（ ）

平面の部のうち版画を出品される場合は、備考に「版画」とご記入下さい。

「書」部門の出品者は、下記に釈文を記入してください。

釈文(※作品に書かれている文字を楷書でわかりやすく書いてください。多字数の場合は、別紙にご記入の上、出品票と共に額装裏面の左中段に貼付してください。)

きりはなさないでください

審査結果	
------	--

第75回 滋賀県美術展覧会 出品票 (副)

部 門	受 付 番 号	ふりがな	
1 平 面	※ 美 津 原 草 米	命 題	
2 立 体			
3 工 芸			
4 書			
※		氏 名	

(きりはなさないでください)

第75回 滋賀県美術展覧会 審査結果通知

あなたの作品は審査の結果、次のとおり決定しましたので通知します。

滋賀県芸術文化祭会長
滋賀県知事 三日月 大造

部 門	受 付 番 号	命 題
1 平 面	※ 美 津 原 草 米	
2 立 体		
3 工 芸		
4 書		
審 査 結 果		
※	※	※
賞	入 選	選 外

《注》裏面に住所・氏名をお忘れなくご記入ください。
※は記入しないでください。

第75回 滋賀県美術展覧会

会 期 【前期】 工芸・書 = 令和3年12月9日(木)～12月14日(火)
 【後期】 平面・立体 = 令和3年12月17日(金)～12月22日(水)
 *入賞作品は全部門とも前期・後期を通じて展示します。
 ◇入場料：無料 ◇月曜日休館
 ◇閉館時間：9時30分～17時 (入館は16時30分まで)

会 場 滋賀県立美術館 TEL077-543-2111
 〒520-2122大津市瀬田南大萱町1740-1

【審査員による講評会】 ※参加無料 ※作品の画像で講評会を行います。
 ※入賞者以外の方は要予約
 (12月9日(木) 9時より電話受付開始。先着順。TEL077-523-7146)
 ◇12月12日(日)
 ・工芸・書 11時～
 於：県立美術館 木のホール (書)、ワークショップルーム (工芸)
 ・平面・立体 14時15分～
 於：県立美術館 木のホール (平面)、ワークショップルーム (立体)

郵便はがき

(きりはなさないでください)

郵便はがき

料金別納
郵便

□□□□□□□□

〈氏名〉

〈住所〉

大津市打出浜15-1
(公財)びわ湖芸術文化財団

地域創造部

重要

5200806

様

審査員(予定)

第1部 平面	太田垣 實(美術評論家) 奥村 美佳(日本画家) 上岡 真志(洋画家) 川村 悦子(洋画家) 水口 裕務(洋画家)
第2部 立体	谷口 淳一(彫刻家) 宮崎 豊治(彫刻家) 山中 英之(美術ジャーナリスト)
第3部 工芸	兼先 恵子(染色作家) 小林 英夫(陶芸家) 徳力 竜生(硝子工芸作家)
第4部 書	川合 玄鳳(書家) 佐々木宏遠(書家) 中村 立強(書家)

(五十音順・敬称略)

※「アートマスター制」を導入しています。

入賞を重ねる出品者の功績を顕彰する目的で、アートマスターの称号を滋賀県芸術文化祭会長名(知事)で授与し、アートマスター認定の翌年から5年間の委嘱発表の場を提供します。

●「特選」6回以上(連続でなくともよい)の入賞者に対し、委嘱期間5年とします。但し、第70回展からカウントを開始しています。

※「知事賞(第73回展までは芸術文化祭賞)」は特選2回分に換算します。

※一人の出品者が異なる部門で入賞された場合、特選数は部門を超えて換算します。

※平成28年度の「第70回記念賞」は特選2回分に換算します。

●アートマスター出品は審査対象外とします。

●5年間の委嘱期間終了後は、再び一般出品できますが、アートマスターの称号は永久とします。